

子どもから高齢者まで
誰もがいきいきとした
暮らしを楽しむまちへ

令和4年度

予算

歳入 132億7100万円

地方交付税 (24.3%)

32億2200万円

一定の行政サービスの水準を維持するために国から交付されるお金

※構成比は端数処理の関係で、集計値と一致しない場合があります。

町税 (27.8%)

36億8549万8千円

町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、都市計画税

国庫支出金 (16.2%)

21億4779万1千円

国からの補助金など

繰越金 (3.8%)

5億円

前年度からの繰越金

県支出金 (8.6%)

11億4090万4千円

県からの補助金など

諸収入 (1.8%)

2億3524万6千円

使用料及び手数料 (1.7%)

2億1958万5千円

町債 (5.7%)

7億5510万円

建設事業などに対して借りるお金

繰入金 (1.6%)

2億1241万5千円

基金の取り崩しなど

地方消費税交付金 (4.9%)

6億5080万円

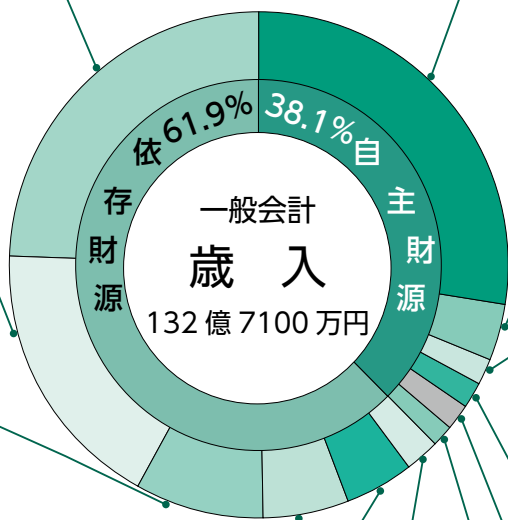
地方消費税のうち町に交付されるお金

地方譲与税ほか (2.2%)

2億9836万2千円

寄附金ほか (1.5%)

2億329万9千円



歳入では、自主財源の根幹をなす町税が、約9900万円の増収を見込んでおり、行政サービスの水準を維持するために国から交付される地方交付税も、1億6500万円の増収を見込んでいます。なお、臨時財政対策債などの減に伴い、町債は2億8400万円減少しました。

一般会計の予算額は、前年度に比べて3億3100万円増の132億7100万円となりました。歳入では、自主財源の根幹をなす町税が、約9900万円の増収を見込んでおり、行政サービスの水準を維持するために国から交付される地方交付税も、1億6500万円の増収を見込んでいます。なお、臨時財政対策債などの減に伴い、町債は2億8400万円減少しました。

一般会計

☎ 34・2072

企画財政課財政係

町の令和4年度予算が、3月に開かれた町議会第1回定例会で決まりました。予算の編成に当たっては、必要性、緊急性を十分に精査し、町民生活に豊かさや潤いをもたらすさまざまな事業や施策を盛り込みました。

歳出では、民生費が障害福祉費や保育所などの運営費負担金、特別会計繰出金の増などにより約3億7200万円の増となりました。また、教育費では、小中学校の改修等工事費の増やバーチャルミュージアムの構築に係る費用などにより約

独立採算で運営を行う公営企業に水道事業と下水道事業があります。予算額は左表のとおりです。下水道事業では、引き続き経営の健全化を図るとともに、ストックマネジメント計画に基づき、計画的、効率的な施設の維持管理や整備に取り組みます。

企業会計

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理するもので、4つの特別会計を設けています。予算額は左表のとおりです。

5700万円の増となりました。一方で衛生費では新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用などの減により約9100万円の減となりました。また、土木費では、駅前再開発に係る事業費や道路整備に係る事業費の減などにより、約8300万円の減となりました。

性質別歳出

以下の金額は、右表の歳出について、経費の経済的な性質に着目して分類したものです。

扶助費 (19.8%)
26億 2832万 2千円
高齢者、障がい者、児童への援助など

人件費 (16.9%)
22億 4233万 4千円
職員の給与、議員報酬など

物件費 (16.0%)
21億 2948万 9千円
委託料、光熱水費、事務用品など消費的な支出

補助費等 (14.5%)
19億 2377万 1千円
一部事務組合への負担金や各種団体補助など

公債費 (11.4%)
15億 1746万 9千円
町債の返済など

繰出金 (9.7%)
12億 8480万 7千円
他会計への支出

議会費 (1.0%)
1億 2911万 9千円
議会の運営

農林水産業費 (1.3%)
1億 7420万 6千円
農業振興、生産基盤整備など

消防費 (4.4%)
5億 8214万 2千円
消防、防災など

衛生費 (10.5%)
13億 9258万 9千円
健康づくり、ごみ・し尿処理など

土木費 (11.4%)
15億 1440万 5千円
道路・河川整備、都市計画、住宅など

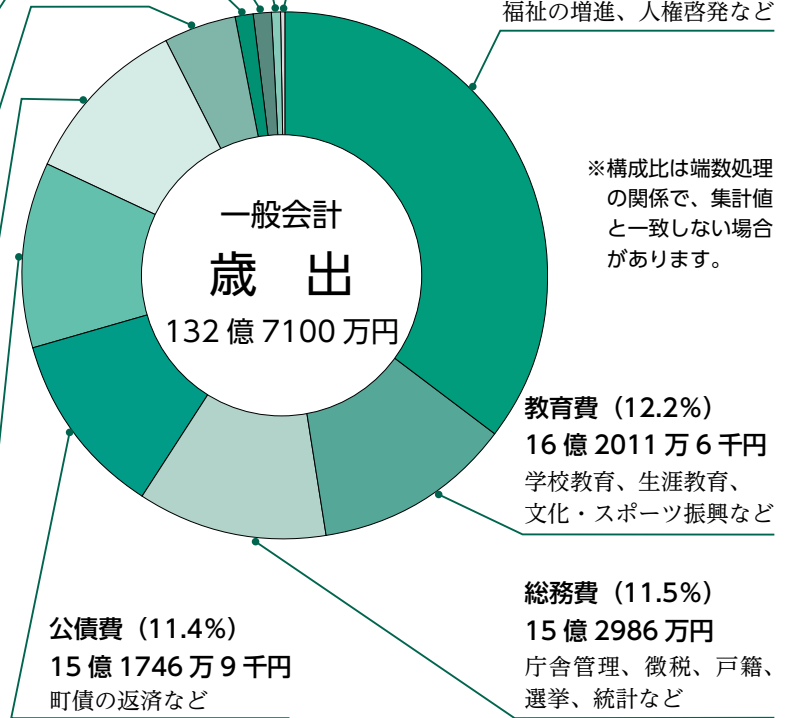
普通建設事業費 (9.0%)
11億 8798万 6千円
道路や公園の建設など

歳出 132億 7100万円

商工費 (0.6%)
8597万 3千円
商工業、観光の振興など

予備費 (0.1%)
1000万円

民生費 (35.5%)
47億 1512万 1千円
高齢者、障がい者、児童の福祉の増進、人権啓発など



公債費 (11.4%)
15億 1746万 9千円
町債の返済など

教育費 (12.2%)
16億 2011万 6千円
学校教育、生涯教育、文化・スポーツ振興など

総務費 (11.5%)
15億 2986万円
庁舎管理、徴税、戸籍、選挙、統計など

維持補修費など (0.8%)
1億 1161万 4千円

●歳出合計 132億 7100万円

※上記の表とは、歳出の分類方法が違うのみであるため、合計は変わりません。

会計別予算額

(▲はマイナスを表す)

会計	令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
一般会計	132億 7100万円	129億 4000万円	3億 3100万円	2.6%
特別会計	国民健康保険	34億 2420万 2千円	1億 3056万 6千円	3.8%
	後期高齢者医療	5億 4517万 3千円	8403万 7千円	15.4%
	介護保険	30億 8906万 6千円	2551万 8千円	0.8%
	磯城郡介護認定審査会共同設置	1578万 7千円	▲164万 2千円	▲10.4%
水道事業会計	収益的支出	12億 5961万 5千円	▲12億 5961万 5千円	皆減
	資本的支出	2億 9525万 7千円	▲2億 9525万 7千円	皆減
下水道事業会計	収益的支出	10億 6477万 2千円	▲3248万 4千円	▲3.1%
	資本的支出	9億 528万 4千円	3430万 8千円	3.8%
各会計予算総額	225億 5558万 7千円	235億 3915万 6千円	▲9億 8356万 9千円	▲4.2%

令和4年度の主な事業

1

子育ての願いをかなえるまちづくり

●保育所の新設補助…9388万円

待機児童対策として、認可保育所を設置運営する民間事業者の施設整備に係る費用の一部を補助します。

●子育て支援施設の整備…200万円

田原本駅南地区市街地再開発事業における再開発ビルの2階を子育て支援施設として整備します。

●乳幼児健診事業…139万円

3歳6ヵ月健診での視力検査を充実させ、子どもの弱視などの早期発見、早期対応の実現を目指します。

●小中学校外壁落下防止ネットの設置…9500万円

平野小学校及び田原本中学校において、老朽化が進み破片などの落下のおそれがある外壁部分に、外壁落下防止ネットを設置し、学校生活の安全を確保します。

●学校施設再配置基本計画の策定…1119万円

今後、より一層進展する少子化を見据え、学校施設の規模の適正化を図ります。令和4年度は、施設整備

の基本方針や施設配置計画の検討を行い、外部有識者会議や住民説明会などを開催します。これらの協議結果をふまえ「小学校施設基本構想」を策定します。

●小学校費合計…2億1398万円

●中学校費合計…1億3356万円

●幼稚園費合計…3億6457万円



2

健康で安心な暮らしを支えるまちづくり

●ヘルスケアプロジェクト事業…7379万円

令和4年度からポイント事業参加者の対象年齢を20歳以上の町在住者に拡充します。健幸ポイント事業・健幸運動教室を実施し、全世代活躍のまちの実現に取り組みます。



●地域支援事業（高齢者施策）…1億6259万円

高齢者が要介護・要支援になることを予防するとともに、要介護状態となった場合でも可能な限り地域で自立した日常生活を送れるよう支援します。



3

潤いや喜びを与える学びとスポーツのまちづくり

●社会体育振興事業…1234万円

各種大会、教室を開催するほか、グアテマラ共和国との交流事業としてグアテマラで人気があり不足しているバドミントンのラケットの寄附を募り発送します。



●バーチャルミュージアム構築事業…1500万円

ウェブ上にバーチャルミュージアムを構築し、誰もがどこからでも唐古・鍵考古学ミュージアムの展示品を閲覧できる機会を創出します。



各事業には国や県の有利な補助金などを積極的に活用し、町の負担の軽減に努めています。
※事業費は1万円未満切り上げ

4 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

●森林環境活用事業…96万円

飲料用水や農業用水を通じて深い関係を有する川上村と協力することで、脱炭素社会の実現や住民の森林環境への理解を促進し、持続可能な循環社会の構築を目指します。

●脱炭素社会構築検討調査事業…969万円

2050年温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「田原本町ゼロカーボンシティ宣言」実現のため、地域内の再生可能エネルギーを最大限に活用するための調査や導入目標の設定及び目標達成に必要な施策の検討などを行います。

●児童見守り事業の拡充…669万円

通学路などにおける児童の安全確保対策としてGPSとビーコン一体型端末を全小学校1年生の希望者に無償貸与、他の学年は希望者に端末購入してもらい、ICTを活用した児童の登下校の情報を保護者に提供します。

●コミュニティFMラジオ事業…6000万円

公設民営方式でコミュニティFMを立ち上げ、災害発生時の情報発信手段として活用するなど、災害に強いまちづくりを進めます。令和4年度は施工業務を行います。

●田原本駅南地区市街地再開発事業

…2億8578万円

組合施工により実施する田原本駅南地区市街地再開発事業について補助金を交付するほか、公共施設部分の保留床の取得を行います。



5 賑わいと活力あふれるまちづくり

●農業基盤対策事業…6634万円

農道、水路などの農業基盤施設の強化を行います。また、土地改良事業に係る補助金を自治会に交付します。

●農業の振興…4518万円

新規就農者への支援や、生産性の向上と効率化を目的とした高収益作物の栽培に必要な農業機械の購入支援や、高収益作物転換支援など、農業の振興を推進します。

令和4年度は農地を活用した地域の交流事業を実施する団体に対して補助金を交付し、交流人口や観光消費を拡大して、農村地域の活性化を目指します。

●観光の振興…4977万円

田原本まちづくり観光振興機構への補助や、令和元年度に実施した奈良田原本流鏝馬まつりの3年ぶりの実施を目指す実行委員会への補助などを通じて観光振興に取り組みます。

また、町内での観光消費の増加につなげることを目的に、農産物の生産者と料理人などが連携し行う、町の食の開発に係る取り組みを支援します。



6 住民とともに実現するまちづくり

●行政デジタル化の推進

本町のデジタル化をより一層推進すべく、オンライン申請システム構築事業(1448万円)や、小中学校インターネット更新(2149万円)などに取り組みます。

●ふるさと応援寄附金の推進…5100万円

返礼品の拡充を進め、自主財源の確保及び本町のPRや地域事業者の販路拡大など、地域産業の活性化を図ります。

